

第四期特定健康診査等実施計画

学研健康保険組合

最終更新日：令和6年08月22日

特定健康診査等実施計画（令和6年度～令和11年度）

背景・現状・基本的な考え方【第3期データヘルス計画書 STEP2から自動反映】		
No.1	正しい生活習慣を把握できていない可能性。 生活習慣を改善するためには、量の減少に加え、質の向上も必要	➔ 健康啓発の強化 季節や出来事、話題性に合った啓発内容が必要 個別アプローチにより直接の健康勧奨を実施
No.2	年齢を増すごとにリスク度が上がる未病や既往症の放置などが原因となり、発症後の医療費が高額となっている可能性がある。	➔ 人間ドックの利用者を拡大し、未病の検知、重症化予防に注力する。 利用者の負担権限により、はじめての人間ドック利用者の後押しとなる施策が必要。
No.3	メンタルヘルスになってから相談する窓口ではなく、その手前の要因を相談できるような窓口が必要。 他人に聞かれることなく相談できる、チャットやSNSを利用したサービスが必要	➔ 厚労省が配信しているサービスや、犯罪、生活苦、DVなど様々な専門窓口を活用して、利用者が自らの境遇を何度も説明する必要のない専用窓口を集めたポータルサイトを設営、提供する

基本的な考え方（任意）
-

特定健診・特定保健指導の事業計画【第3期データヘルス計画書 STEP3から自動反映】

1	事業名	事業所ごとの健康分析と課題のフィードバック	対応する健康課題番号	No.2																																											
		↓																																													
	事業の概要	<table border="1"> <tr> <td>対象</td> <td>対象事業所：全て、性別：男女、年齢：35～（上限なし）、対象者分類：基準該当者</td> </tr> <tr> <td>方法</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>体制</td> <td>-</td> </tr> </table>	対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：35～（上限なし）、対象者分類：基準該当者	方法	-	体制	-	事業目標	<table border="1"> <tr> <td colspan="7">健診データ（健康レポート）の共有事業所数、データの共有回数</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">評価指標</td> <td>アウトカム指標</td> <td>R6年度</td> <td>R7年度</td> <td>R8年度</td> <td>R9年度</td> <td>R10年度</td> <td>R11年度</td> </tr> <tr> <td>事業所毎の一人当たり医療費</td> <td>95円</td> <td>95円</td> <td>95円</td> <td>95円</td> <td>95円</td> <td>95円</td> </tr> <tr> <td>アウトプット指標</td> <td>R6年度</td> <td>R7年度</td> <td>R8年度</td> <td>R9年度</td> <td>R10年度</td> <td>R11年度</td> </tr> <tr> <td></td> <td>情報共有率</td> <td>50%</td> <td>60%</td> <td>70%</td> <td>80%</td> <td>90%</td> <td>100%</td> </tr> </table>	健診データ（健康レポート）の共有事業所数、データの共有回数							評価指標	アウトカム指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	事業所毎の一人当たり医療費	95円	95円	95円	95円	95円	95円	アウトプット指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度		情報共有率	50%	60%	70%	80%	90%	100%
対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：35～（上限なし）、対象者分類：基準該当者																																														
方法	-																																														
体制	-																																														
健診データ（健康レポート）の共有事業所数、データの共有回数																																															
評価指標	アウトカム指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度																																								
	事業所毎の一人当たり医療費	95円	95円	95円	95円	95円	95円																																								
	アウトプット指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度																																								
	情報共有率	50%	60%	70%	80%	90%	100%																																								
	実施計画	<table border="1"> <tr> <th>R6年度</th> <th>R7年度</th> <th>R8年度</th> </tr> <tr> <td>厚労省または外部委託基幹からの健康レポートを事業所別に分解し、事業所向けHPで公開、周知いただく。可能であれば毎年注視する項目（血圧、血糖値、BMI等々）を設定いただく。</td> <td>厚労省または外部委託基幹からの健康レポートを事業所別に分解し、事業所向けHPで公開、周知いただく。可能であれば毎年注視する項目（血圧、血糖値、BMI等々）を設定いただく。</td> <td>厚労省または外部委託基幹からの健康レポートを事業所別に分解し、事業所向けHPで公開、周知いただく。可能であれば毎年注視する項目（血圧、血糖値、BMI等々）を設定いただく。</td> </tr> <tr> <th>R9年度</th> <th>R10年度</th> <th>R11年度</th> </tr> <tr> <td>厚労省または外部委託基幹からの健康レポートを事業所別に分解し、事業所向けHPで公開、周知いただく。可能であれば毎年注視する項目（血圧、血糖値、BMI等々）を設定いただく。</td> <td>厚労省または外部委託基幹からの健康レポートを事業所別に分解し、事業所向けHPで公開、周知いただく。可能であれば毎年注視する項目（血圧、血糖値、BMI等々）を設定いただく。</td> <td>厚労省または外部委託基幹からの健康レポートを事業所別に分解し、事業所向けHPで公開、周知いただく。可能であれば毎年注視する項目（血圧、血糖値、BMI等々）を設定いただく。</td> </tr> </table>	R6年度	R7年度	R8年度	厚労省または外部委託基幹からの健康レポートを事業所別に分解し、事業所向けHPで公開、周知いただく。可能であれば毎年注視する項目（血圧、血糖値、BMI等々）を設定いただく。	厚労省または外部委託基幹からの健康レポートを事業所別に分解し、事業所向けHPで公開、周知いただく。可能であれば毎年注視する項目（血圧、血糖値、BMI等々）を設定いただく。	厚労省または外部委託基幹からの健康レポートを事業所別に分解し、事業所向けHPで公開、周知いただく。可能であれば毎年注視する項目（血圧、血糖値、BMI等々）を設定いただく。	R9年度	R10年度	R11年度	厚労省または外部委託基幹からの健康レポートを事業所別に分解し、事業所向けHPで公開、周知いただく。可能であれば毎年注視する項目（血圧、血糖値、BMI等々）を設定いただく。	厚労省または外部委託基幹からの健康レポートを事業所別に分解し、事業所向けHPで公開、周知いただく。可能であれば毎年注視する項目（血圧、血糖値、BMI等々）を設定いただく。	厚労省または外部委託基幹からの健康レポートを事業所別に分解し、事業所向けHPで公開、周知いただく。可能であれば毎年注視する項目（血圧、血糖値、BMI等々）を設定いただく。																																	
R6年度	R7年度	R8年度																																													
厚労省または外部委託基幹からの健康レポートを事業所別に分解し、事業所向けHPで公開、周知いただく。可能であれば毎年注視する項目（血圧、血糖値、BMI等々）を設定いただく。	厚労省または外部委託基幹からの健康レポートを事業所別に分解し、事業所向けHPで公開、周知いただく。可能であれば毎年注視する項目（血圧、血糖値、BMI等々）を設定いただく。	厚労省または外部委託基幹からの健康レポートを事業所別に分解し、事業所向けHPで公開、周知いただく。可能であれば毎年注視する項目（血圧、血糖値、BMI等々）を設定いただく。																																													
R9年度	R10年度	R11年度																																													
厚労省または外部委託基幹からの健康レポートを事業所別に分解し、事業所向けHPで公開、周知いただく。可能であれば毎年注視する項目（血圧、血糖値、BMI等々）を設定いただく。	厚労省または外部委託基幹からの健康レポートを事業所別に分解し、事業所向けHPで公開、周知いただく。可能であれば毎年注視する項目（血圧、血糖値、BMI等々）を設定いただく。	厚労省または外部委託基幹からの健康レポートを事業所別に分解し、事業所向けHPで公開、周知いただく。可能であれば毎年注視する項目（血圧、血糖値、BMI等々）を設定いただく。																																													
2	事業名	特定健康診査の実施（被扶養者・任継）	対応する健康課題番号	No.2																																											
		↓																																													
	事業の概要	<table border="1"> <tr> <td>対象</td> <td>対象事業所：全て、性別：男女、年齢：35～（上限なし）、対象者分類：被扶養者/任意継続者</td> </tr> <tr> <td>方法</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>体制</td> <td>-</td> </tr> </table>	対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：35～（上限なし）、対象者分類：被扶養者/任意継続者	方法	-	体制	-	事業目標	<table border="1"> <tr> <td colspan="7">受診率の向上</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">評価指標</td> <td>アウトカム指標</td> <td>R6年度</td> <td>R7年度</td> <td>R8年度</td> <td>R9年度</td> <td>R10年度</td> <td>R11年度</td> </tr> <tr> <td>家族生活習慣リスク保有者率</td> <td>4.5%</td> <td>4.2%</td> <td>3.7%</td> <td>3.2%</td> <td>3.1%</td> <td>3%</td> </tr> <tr> <td>アウトプット指標</td> <td>R6年度</td> <td>R7年度</td> <td>R8年度</td> <td>R9年度</td> <td>R10年度</td> <td>R11年度</td> </tr> <tr> <td></td> <td>特定健診実施率</td> <td>40%</td> <td>50%</td> <td>55%</td> <td>60%</td> <td>65%</td> <td>70%</td> </tr> </table>	受診率の向上							評価指標	アウトカム指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	家族生活習慣リスク保有者率	4.5%	4.2%	3.7%	3.2%	3.1%	3%	アウトプット指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度		特定健診実施率	40%	50%	55%	60%	65%	70%
対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：35～（上限なし）、対象者分類：被扶養者/任意継続者																																														
方法	-																																														
体制	-																																														
受診率の向上																																															
評価指標	アウトカム指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度																																								
	家族生活習慣リスク保有者率	4.5%	4.2%	3.7%	3.2%	3.1%	3%																																								
	アウトプット指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度																																								
	特定健診実施率	40%	50%	55%	60%	65%	70%																																								
	実施計画	<table border="1"> <tr> <th>R6年度</th> <th>R7年度</th> <th>R8年度</th> </tr> <tr> <td>従来、被保険者と任意継続被保険者の希望者向けに実施していた特定健診については、「家族健康診断」と称して、受診項目も法定健診項目に近い内容を加え実施する。</td> <td>前年度の開催時期、方法を見直しPDCAを行って、家族健康診断と称して実施する</td> <td>前年度の開催時期、方法を見直しPDCAを行って、家族健康診断と称して実施する</td> </tr> <tr> <th>R9年度</th> <th>R10年度</th> <th>R11年度</th> </tr> <tr> <td>前年度の開催時期、方法を見直しPDCAを行って、家族健康診断と称して実施する</td> <td>前年度の開催時期、方法を見直しPDCAを行って、家族健康診断と称して実施する</td> <td>前年度の開催時期、方法を見直しPDCAを行って、家族健康診断と称して実施する</td> </tr> </table>	R6年度	R7年度	R8年度	従来、被保険者と任意継続被保険者の希望者向けに実施していた特定健診については、「家族健康診断」と称して、受診項目も法定健診項目に近い内容を加え実施する。	前年度の開催時期、方法を見直しPDCAを行って、家族健康診断と称して実施する	前年度の開催時期、方法を見直しPDCAを行って、家族健康診断と称して実施する	R9年度	R10年度	R11年度	前年度の開催時期、方法を見直しPDCAを行って、家族健康診断と称して実施する	前年度の開催時期、方法を見直しPDCAを行って、家族健康診断と称して実施する	前年度の開催時期、方法を見直しPDCAを行って、家族健康診断と称して実施する																																	
R6年度	R7年度	R8年度																																													
従来、被保険者と任意継続被保険者の希望者向けに実施していた特定健診については、「家族健康診断」と称して、受診項目も法定健診項目に近い内容を加え実施する。	前年度の開催時期、方法を見直しPDCAを行って、家族健康診断と称して実施する	前年度の開催時期、方法を見直しPDCAを行って、家族健康診断と称して実施する																																													
R9年度	R10年度	R11年度																																													
前年度の開催時期、方法を見直しPDCAを行って、家族健康診断と称して実施する	前年度の開催時期、方法を見直しPDCAを行って、家族健康診断と称して実施する	前年度の開催時期、方法を見直しPDCAを行って、家族健康診断と称して実施する																																													



事業の概要

対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：35～（上限なし）、対象者分類：基準該当者
方法	-
体制	-

事業目標

特定保健指導実施率の向上							
	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	
アウトカム指標							
特定保健指導対象者割合	10%	9%	8%	7%	6%	5%	
特定保健指導による特定保健指導対象者の減少率	40%	42%	44%	46%	48%	50%	
評価指標							
腹囲2cm・体重2kg減を達成した者の割合	30%	35%	40%	45%	50%	55%	
アウトプット指標							
特定保健指導実施率	90%	92%	94%	95%	95%	95%	

実施計画

R6年度	R7年度	R8年度
基幹システムから抽出される該当者を、できるだけ実施率の高いRIZAPに集約させる。健康器具や施設を併用した保健指導を実施し、離脱者や無反応者を0に近づけるよう促進もかける	基幹システムから抽出される該当者を、できるだけ実施率の高いRIZAPに集約させる。健康器具や施設を併用した保健指導を実施し、離脱者や無反応者を0に近づけるよう促進もかける	基幹システムから抽出される該当者を、できるだけ実施率の高いRIZAPに集約させる。健康器具や施設を併用した保健指導を実施し、離脱者や無反応者を0に近づけるよう促進もかける
R9年度	R10年度	R11年度
基幹システムから抽出される該当者を、できるだけ実施率の高いRIZAPに集約させる。健康器具や施設を併用した保健指導を実施し、離脱者や無反応者を0に近づけるよう促進もかける	基幹システムから抽出される該当者を、できるだけ実施率の高いRIZAPに集約させる。健康器具や施設を併用した保健指導を実施し、離脱者や無反応者を0に近づけるよう促進もかける	基幹システムから抽出される該当者を、できるだけ実施率の高いRIZAPに集約させる。健康器具や施設を併用した保健指導を実施し、離脱者や無反応者を0に近づけるよう促進もかける

達成しようとする目標／特定健康診査等の対象者数							
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
特定健康診査実施率	計画値 ※1	全体	2,293 / 2,552 = 89.9 %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		被保険者	2,024 / 2,104 = 96.2 %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		被扶養者 ※3	269 / 448 = 60.0 %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
	実績値 ※1	全体	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		被保険者	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		被扶養者 ※3	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
特定保健指導実施率	計画値 ※2	全体	267 / 300 = 89.0 %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		動機付け支援	182 / 200 = 91.0 %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		積極的支援	87 / 100 = 87.0 %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
	実績値 ※2	全体	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		動機付け支援	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		積極的支援	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %

※1) 特定健康診査の（実施者数）／（対象者数）

※2) 特定保健指導の（実施者数）／（対象者数）

※3) 特定健診の対象となる被扶養者数には、強制被扶養者、任意継続被扶養者、特例退職被扶養者、任意継続被保険者、特例退職被保険者を含めてください。

目標に対する考え方（任意）
-

特定健康診査等の実施方法
-

※特定健診・特定保健指導の事業計画の欄に、第3期データヘルス計画書STEP3から自動反映されている場合は任意

個人情報の保護
-

特定健康診査等実施計画の公表・周知
-

その他（特定健康診査等実施計画の評価及び見直しの内容等）
-